

2013年12月期 プロジェクト選考対象団体一覧

No.	プロジェクト名	団体名	プロジェクトリーダー	プロジェクトの概要	関係課
<新規>					
1	地域密着型介護・保育プロジェクト	(株)ツリー・アンド・ツリー	林 育恵	介護問題、待機児童問題、高齢者の孤立、世代間の断絶といった課題を地域密着型の介護サービス、学童保育を融合させることで解決の一步を提供する。地域の高齢者を雇用し、介護、学童保育を地域密着な自然な形で提供することで、介護利用者にとって児童との交流による自然なリハビリ、生きがいを見出す場を実現する。学童利用者は高齢者との触れ合いを通じ、若いへの敬意、地元への愛着、高齢者の知恵を教授する機会を、リーズナブルな保育料で享受する。	介護保険課 児童青少年課
2	ハッピーファミリープロジェクト	子育てkitchen	田中 由美子	孤立した育児環境の打破。台所育児のやり方を、実践を踏まえて理解してもらう。子どもの「やりたい時期」を逃さず、お母さんの見守る力が育つと、子どももやれることが増えて自信がつく。食に対して意識が深まり、食育や将来の個食を避けることにもなる。親同士が話したり聞いたりすることを通して「幸せに子育てをする」場を提供していく。	男女協働・子ども家庭 支援センター担当課
3	文の京囲碁交流サロンプロジェクト	文京囲碁指導者連絡会	青木 義久	囲碁を通して共働き世帯やマンション住まいの新住民の子どもの安全な居場所づくり、区内成人・高齢者との囲碁の交流を通して楽しい時間を過ごす「文の京囲碁交流サロン」の開設、また囲碁入門講座を開催する。そのためには、多くの囲碁指導者が必要であり、区内大学囲碁部学生や区内高段者の支援、日本棋院の学校囲碁指導者講習会により子育てママを学校囲碁指導者に育成して有料で囲碁交流サロンに雇用する。3年後を目指して、日本棋院、教育委員会及び社会福祉協議会と協働して、区内各所に常設の「文の京囲碁交流サロン」の開設、および「文京囲碁子どもまつり」を開催して、囲碁を通して世代間交流が生まれる楽しい地域コミュニティづくりを目指す。	アカデミー推進課 高齢福祉課 教育委員会庶務課
4	文京映画交流クラブ	文京映画交流クラブ立ち上げチーム	城石 武明	文京アカデミーの保有する日本及び海外の名作映画を再活用する。名作映画を鑑賞することにより得られる「感動」を人に伝え、人と分かち合い、住民同士の交流を深めることを目的とする。人とのつながりを取り戻すにはどうしたらよいか?と考えた時、「映画」という切り口は、十分にそのきっかけを果たせると確信している。	アカデミー推進課 高齢福祉課
<継続>					
5	地域ブランド「文人郷（ぶんじんきょう）」構築による地域連携事業	特定非営利活動法人 街ing本郷	長谷川 大	文京区は多くの文人が暮らした街であり、彼らの作品の中にも文京区の街並み、当時の暮らしなどが多数描かれている。しかし、文京区では、文人を地域の情報発信やつながりづくりに十分に活かしているとは言えない。また、文人は生涯に、様々な街で暮らした人も多い。そこで、文人とその作品を、文京区の地域ブランディング、新旧住民の間の、また訪問者と暮らす人の間のつながりづくり、さらには文京区と文人ゆかりの地方都市との間のつながりづくりに役立てる。このつながりを持続・発展させる基盤として会員制度を軸とした「文人郷ネットワーク」を事業化し、「文人で街をつなげる、人がつながる」ことをキーワードにした地域づくりを推進する。	経済課 観光・国際担当課